

追い風を活かしてほしい

労基法違反は犯罪です

2月3日、サービス残業をさせた東京の特別養護老人ホームの理事長が逮捕されました。サービス残業で経営者が逮捕されたのは全国初。いま、労働基準監督署は「サービス残業は犯罪」と、その摘発に力を注いでいます。こうしたなか1月22日に「過重労働による健康障害防止のための緊急大会」を開催した刈谷労働基準監督署の塩澤浩次長と担当監督官を訪ねました。

24時間フル操業状態の事業場も

緊急大会は、同監督所管内の企業で構成する刈谷労働基準協会と共催で行われたもの。トヨタ自動車の下請など、自動車部品関係の企業約160社の労務・人事担当者ら2百数十人が参加しました。

年末までの1年8ヶ月の間に9社で5億6千万円もありました。塩澤次長は「ある大手のサービス残業を調査したら、月120時間の残業実態が明らかになった。さらにその下請を調査したら24時間フル操業状態だった。この長時間労働の実態は、過労死や労災に直結していると判断し、死亡者が生まれる前に」と今回の緊急大会開催の経緯について語ります。

上司がいても
帰りやすくなった

「どんな告発でも、たとえ匿名であっても必ず調査する」と担当監督官は強調します。摘発後の改善では、22時以降の残業は部長の決裁が必要になり、24時以降は役員の決裁とそれ管理職1人が22時まで残り退社を促すようになった企業、従業員400人規模の企業では、長時間労働の改善には数が足りません。

刈谷労基署が5億6千万円の
サービス残業を是正

善により1割にあたる約40人の新規雇用につながりました。従業員から「上司がいても帰りやすくなった」との声も届いています。

「追い風を活かして、労働者も労働組合も頑張ってほしい」と監督官は言います。通称「労働Gメン」と呼ばれる労働基準監督官。法的には「自由に企業へ行き、帳簿の提出の指示や、尋問できる」など、警察官よりも強い権限を持っています。しかし、その数は全国でわずか2000人程度。同監督署は刈谷、安城など5市を管轄しますが監督官はたった4人。働くルールを周知し、すべての違反を摘発するには数が足りません。

昨年7月に「医療改悪法」が施行され、昨年10月からは高齢者の自己負担が大幅アップ。深刻な受診抑制さえも起こっている中、4月からはサラリーマンなどの医療費自己負担の3割への引き上げや保険料の引き上げが予定されています。こうしたもとで医療改悪をめぐる状況について、愛労連の樽松事務局長が開業医の団体である愛知県保険医協会の西村秀一事務局長に聞きました。

□昨年10月からお年寄りの医療費負担がアップされ様々な問題が起こっていると言われていますが、
○西村 これまで在宅の患者さんは800円の負担で済んでいたのですが1割

負担（人によっては2割）になって、酸素吸入を行っている人では「苦しくなったら病院に駆けつけるから」と自宅での酸素吸入をやめる人まで出るなど、在宅患者を直撃しています。



西村 秀一 さん
(愛知県保険医協会事務局長)

ただ、名古屋では市の福祉給付金制度によって在宅患者の8割がこれまでどおりで済んでいましたが、市は4月から打ち切る方針を出しており心配です。
□日本医師会を始め、医療関係団体の運動が注目されていますね。
○西村 医師会は患者負担は2割が限界。3割になったら保険ではなくなるという考えなんです。97年以前と比べると、わずか6年で3倍にもなってしまう。結局、何らかの民間保険を売り出すための手段でもあると、私たちも含めて危機感を強めています。医者も最終的には患者さんの懐具合を考慮して治療せざるを得ないんです。

いま注目されている医師会などの動きは、やっぱり昨年とりくまれ、3000万人を上回った医療改悪反対署名の力なんです。医師会の中では「自民党はあてにならない」「国民に訴えるしかない」という議論から街頭宣伝などもとりくんでいるんですね。
□野党4党が「3割負担」凍結法案を共同で提出するようですね。
○西村 そうですね。これには日本医師会も連携を図るとマスコミでも報道されています。医師会は自民党の支持団体であり、与党には一斉地方選挙を前に動揺が広がっているようです。
□今が本当に正念場ですね。がんばりましょう。

まよばす

NO.13 建交労



宮田 康市 さん
全日本建設交運一般労働組合
設計支部中央設計分会

参加型で利用者に喜ばれる施設づくり

を置き、札幌や仙台、名古屋、大阪など6都市で医療施設や保育園、高齢者や障害者の施設、住宅などを中心に手がけている設計会社。名古屋には6年前に東京から赴任してきました。東京では自治労連本部のある自治労連会館の設計にもたずさ

わってきました。
理念と経営の両立をめざして

「設計を進めていく上で、普通よりも多い打ち合わせを持つんです」と宮田さん。「たとえば、病院の建設ならば、理事長であったり事務長など

ことは時間がかかることなので経営的には限界もあるのですが、当社では『参加型の共同設計』として、このことを大切にしています」と語ります。

住民生活の安心に役立てたい

抱負を聞いてみると、「厳しい世の中で、医療や福祉施設が充実することは安心につながっていると思います。必要に迫られて施設をつくりたいと思っている人たちとともに設計活動をしていきたい。そのためには設計に埋没してはダメ。社会に目を向け自分の考えを持っている」と。建築主や利用者の立場に立つて図面に向かってきた30年の貫禄を感じずにはいられませんでした。

みんなのこころ

■このハガキが届く頃は、新しい知事さんが決定していることでしょう。池住さんに決定することを望んでいます。もしそれでも反対票（万博・空港）をきちんと受け止めて新しい県政の方向を考えてほしいです。（全法務・野田真美）

■中小企業に勤めている私ですが、とっても厳しい状況でも職場と組合で話し合いを重ねみんなががんばろうと思っています。家のローンがいっぱいあるので!!（全国一般あいち支部シバタ分会・小嶋町子）■国連の査察とか拉致疑惑とか盛んに

●前号クイズの答え●
イクスミ・ゴーでした。抽選結果は発送をもって